

OpenRTM-aist (C++) - バグ #320

親RTCが存在しないExecutionContextを削除する

2009/01/10 19:16 - n-ando

ステータス:	終了	開始日:	2009/01/10
優先度:	通常	期日:	
担当者:	n-ando	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明 現在のManagerはRTCがexitするなどして削除された場合でも、生成時にattachされたExecutionContextは削除されずに残る仕様となっている。 RTC1.0からは、ECは必ず親RTCの保持されることになっているので、親RTCが削除されるときにExecutionContextもManagerに依頼して削除するようにすべきである。			

履歴

#1 - 2010/01/12 11:36 - n-ando

- ステータスを新規から終了に変更
- 進捗率を0から100に変更

RTOject::finalizeContext() にて削除するように変更した。